

# FEI グランプリスペシャル馬場馬術課目

時間 6'40" (参考時間)

競技会名	日付	審判員名	審判員位置
出番順	競技者名	所属	馬名

馬匹の最低年齢：8才								
順序	運動課目	最高点	採点	修正	係数	合計	着眼点	観察所見
1.	A 収縮駆歩で入場 X 停止－不動－敬礼 XC 収縮速歩で発進 XC 収縮速歩	10					ベースおよび停止と移行の質 真直性 コンタクトと項の位置	
2.	C 右手前蹄跡に入る MXK 伸長速歩 KAFF 収縮速歩	10					整正、伸縮性、バランス、 後躯の活力、オーバートラック フレームの伸展、両移行	
3.	PS 左ヘハーフパス SHC 収縮速歩	10			2		速歩の整正と質、安定した屈曲 収縮、バランス、流暢さ 肢の交叉	
4.	CMR パッサージュ	10					整正、カダンス、収縮、セルフキャリッジ バランス、活発さ、運歩と背の弾力性 パッサージュへの移行	
5.	RF 伸長速歩	10					整正、伸縮性、バランス、 後躯の活力、オーバートラック フレームの伸展	
6.	パッサージュ－伸長速歩－パッサージュの 移行	10					流暢さ、扶助への反応の良さ、 明確さ、バランス フレームの変化	
7.	FAK パッサージュ	10					整正、カダンス、収縮 セルフキャリッジ、バランス、活発さ 運歩と背の弾力性	
8.	KV 収縮速歩 VR 右ヘハーフパス RMC 収縮速歩	10			2		速歩の整正と質、安定した屈曲 収縮、バランス、流暢さ 肢の交叉	
9.	CHS パッサージュ	10					整正、カダンス、収縮 セルフキャリッジ、バランス、活発さ 運歩と背の弾力性	
10.	SK 伸長速歩	10					整正、伸縮性、バランス、 後躯の活力、オーバートラック フレームの伸展	
11.	パッサージュ－伸長速歩－パッサージュの 移行	10					流暢さ、扶助への反応の良さ、 明確さ、バランス フレームの変化	
12.	KAF パッサージュ	10					整正、カダンス、収縮 セルフキャリッジ、バランス 活発さ、運歩と背の弾力性	
13.	FS 伸長常歩	10			2		整正、背の柔軟、活発さ オーバートラック、肩の自由さ ハミへの伸展、常歩への移行	
14.	SHG 収縮常歩	10			2		整正、背の柔軟、活発さ 歩巾の短縮と運歩の高揚 セルフキャリッジ	
15.	G ピアップフェ12－15歩	10			2		整正、体重を支える、セルフキャリッジ 活発さ、背と運歩の弾力性 斜対での正しい歩数	

# FEI グランプリスペシャル馬場馬術課目

出番順

競技者名

所属

馬名

順序	運動課目	最高点	採点	修正	係数	合計	着眼点	観察所見
16.	G 収縮常歩 - ピアッフェ - パッサージュの移行	10					流暢さ、リズムの維持、収縮、セルフキャリッジ、バランス真直性、明確な実施	
17.	GMRI パッサージュ	10					整正、カダンス、収縮セルフキャリッジ、バランス活発さ、運歩と背の弾力性	
18.	I ピアッフェ12-15歩	10			2		整正、体重を支える、セルフキャリッジ活発さ、背と運歩の弾力性斜対での正しい歩数	
19.	I パッサージュ - ピアッフェ - パッサージュの移行	10					流暢さ、リズムの維持、収縮セルフキャリッジ、バランス真直性、明確な実施	
20.	ISEX パッサージュ	10					整正、カダンス、収縮セルフキャリッジ、バランス活発さ、運歩と背の弾力性	
21.	X XBAFK 右収縮駆歩で発進 XBFAK 収縮駆歩	10					明確な実施と流暢な移行駆歩の質	
22.	KB 右へハーフパス B 踏歩変換	10					駆歩の質 収縮、バランス、安定した屈曲 流暢さ、踏歩変換の質	
23.	BH 左へハーフパス H 踏歩変換 HCM 収縮駆歩	10					駆歩の質 収縮、バランス、安定した屈曲 流暢さ、踏歩変換の質	
24.	MXK 斜線上2歩毎の踏歩変換9回 KAF 収縮駆歩	10					正確さ、バランス、流暢さ、アップヒル傾向、真直性 前後の駆歩の質	
25.	FXH 斜線上歩毎の踏歩変換15回 HCM 収縮駆歩	10					正確さ、バランス、流暢さ、アップヒル傾向、真直性 前後の駆歩の質	
26.	MXK 伸長駆歩 K 収縮駆歩、踏歩変換 KA 収縮駆歩	10					駆歩の質、インパリジョン 歩巾とフレームの伸展 バランス、アップヒル傾向 真直性、踏歩変換の質と移行	
27.	A 中央線上に入る D 左へピルエット	10			2		収縮、セルフキャリッジ、バランス 大きさ、諸関節の柔軟性、屈曲 正しい歩数（6-8歩） 前後の駆歩の質	
28.	DG間 中央線上歩毎の踏歩変換9回	10					正確さ、バランス、流暢さ、 アップヒル傾向、真直性 前後の駆歩の質	
29.	G 右へピルエット C 右手前蹄跡へに入る CM 収縮駆歩	10			2		収縮、セルフキャリッジ、バランス 大きさ、諸関節の柔軟性、屈曲 正しい歩数（6-8歩） 前後の駆歩の質	
30.	M 収縮速歩 MR 収縮速歩	10					流暢さ 明確でスムーズな移行の実施 コレクション	
31.	RF 伸長速歩 F 収縮速歩 FA 収縮速歩	10					整正、伸縮性、バランス、 後躯の活力、オーバートラック フレームの伸展、両移行、コレクション	

# FEI グランプリスペシャル馬場馬術課目

出番順	競技者名	所属	馬名					
順序	運動課目	最高点	採点	修正	係数	合計	着眼点	観察所見
32.	A DX パッサージュ	10					整正、カダンス、収縮 セルフキャリッジ、バランス 活発さ、運歩と背の弾力性 パッサージュへの移行	
33.	X ピアップエ12-15歩	10			2		整正、体重を支える、セルフキャリッジ 活発さ、背と運歩の弾力性 斜対での正しい歩数	
34.	パッサージュ-ピアップエ-パッサージュの 移行	10					流暢さ、リズムの維持、収縮 セルフキャリッジ、バランス 真直性、明確な実施	
35.	XG パッサージュ	10					整正、カダンス、収縮 セルフキャリッジ、バランス 活発さ、運歩と背の弾力性	
36.	G 停止-不動-敬礼	10					停止の質と移行、真直性 コンタクトと項の位置	
	手綱を伸ばした常歩でAより退場							
計		450						

## 総合観察

1. 全体的な印象（人馬コンビネーションによる調和の  
とれた表現：騎手の姿勢と騎座、控えめかつ効力のある扶助）

10			2		総合観察所見
470					

## 減点すべきもの/ペナルティポイント

経路違反 430条6.1を参照

1回目 = 2%減

2回目 = 失権

その他の違反は1回ごとに2点減

430条6.2を参照

計		合計得点率%
---	--	--------

審判員署名

FEI 2009年1月1日施行、JEF 2009年4月1日施行  
JEF 2012年2月1日更新  
FEI, JEF 2014年1月1日施行  
FEI, JEF 2015年1月1日施行  
FEI 2016年1月1日更新、JEF 2016年4月1日施行  
FEI 2017年1月1日更新、JEF 2017年4月1日施行  
FEI 2018年1月1日更新、JEF 2018年4月1日施行  
FEI 2021年1月1日更新、JEF 2021年4月1日施行